

株主の皆さまへ
第54期事業報告書

(平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)



セキ株式会社
銘柄コード 7857



セキオリジナル再生紙を使用しています。



環境に配慮した「大豆油インキ」を使用しています。



株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。平素は格別のご支援とご愛顧を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに、第54期（平成14年4月1日から平成15年3月31日まで）の営業の概況と決算につきまして、ご報告申しあげます。

平成15年3月

取締役社長 関 啓三

経営方針

顧客志向・時代対応・人間尊重

セキは

情報クリエイティブ企業として
お客様の情報発信を
サポートしてまいります。



営業の概況

1 営業の経過及び成果

当期におけるわが国の経済は、年初米国市場への輸出増加や企業のリストラ効果により一部景気回復の兆しが見られたものの、国際情勢の不透明感が景況感を押し下げる結果となり、株式市場の低迷、雇用情勢の悪化、金融機関の不良債権処理問題を背景に、個人消費や設備投資などの国内需要は喚起されず、デフレスパイラルの状況が継続、景気回復への展望が見えないまま低調に推移しました。

当社の属する業界におきましても、景気後退による印刷需要全般の減退や企業間競争激化に伴う受注単価の下落傾向が続く等、経営環境は引き続き厳しいものとなりました。

こうした情勢のもと、当社では顧客志向の姿勢を徹底し、市場のニーズに即応するとともに、事業活動全般にわたる効率化・合理化を推進し、業績向上に努めました。

その結果、当期の業績につきましては、売上高は100億4千8百万円（前期比1.5%減）となりました。また、利益につきましては、営業利益が5億4千9百万円（前期比37.8%増）、経常利益が5億4千9百万円（前期比25.9%増）、当期利益が2億2百万円（前期比36.6%増）となりました。

また、平成14年12月には、平成13年1月に認証取得した品質保証の国際規格「ISO9002 1994年版」について「ISO9001 2000年版」へ登録規格を切り換え、単に製造現場での製品品質やサービスの向上だけではなく、品質やサービスの向上を基盤として顧客満足を追求する、品質保証体制の構築に努めました。

2 部門別の概況

(1) 出版印刷物部門

（売上高 10億9百万円 前期比 9.2%減）

長引く出版不況に加え、企業業績の悪化に伴う広告宣伝費削減の動きが強まり、出版印刷物部門の売上高は前期を下回る結果となりました。

(2) 商業印刷物部門

（売上高 45億8百万円 前期比 4.5%減）

デフレ経済の深刻化に伴う企業業績の低迷により印刷需要が減退し、広告宣伝費削減の影響による受注競争が激化する厳しい事業環境下、顧客のニーズを探り、積極的な営業活動を展開しましたが、商業印刷物部門の売上高は、前期を下回る結果となりました。

(3) 紙器加工品部門

(売上高 14億2千8百万円 前期比 10.9%増)

紙器加工ラインの本格稼動に伴い、取引先からの受注が増加したことに加え、新規取引先の開拓に努めた結果、紙器加工品部門の売上高は前期を上回る結果となりました。

(4) 洋紙・板紙販売部門

(売上高 23億2千9百万円 前期比 6.0%減)

印刷需要の減退に加え、9月下旬以降製紙メーカーによる用紙価格値上げの動きが強まる中で、コスト、販売効率の面から、また不良債権発生回避のため一部得意先選別を進め、物流コストの削減や在庫回転の改善を行った結果、洋紙・板紙販売部門の売上高は、前期を下回る結果となりました。

(5) その他部門

(売上高 7億6千3百万円 前期比 27.9%増)

当社がサプライヤーとして主にオリジナルティッシュペーパー等の紙製品の納入を行っているオフィス関連用品通信販売業者的好業績により、その他部門の売上高は、前期を上回る結果となりました。

(6) 美術館部門

(美術館収入 8百万円 前期比 2.5%増)

今期は、特別企画展として5月上旬から約1ヶ月間「加山又造の世界－日本画逍遙・人物とその背景－」を開催し、続いて10月上旬より約1ヶ月間「小磯良平パステル画展」を開催し、合わせて5千3百名余りの方々にご来館いただきました。その結果、美術館部門の収入は前期を上回る結果となりました。

《部門別売上高》

(単位：百万円)

部 門	期 別		当 期		前 期		前 期 比 (増 減)
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比			
製 品	出版印刷物	1,009	10.0%	1,111	10.9%	△9.2%	
	商業印刷物	4,508	44.9%	4,720	46.3%	△4.5%	
商 品	紙器加工品	1,428	14.2%	1,287	12.6%	10.9%	
	小 計	6,946	69.1%	7,119	69.8%	△2.4%	
美 術 館	洋紙・板紙	2,329	23.2%	2,477	24.3%	△6.0%	
	そ の 他	763	7.6%	596	5.8%	27.9%	
合 計	小 計	3,093	30.8%	3,074	30.1%	0.6%	
	美 術 館 収 入	8	0.1%	8	0.1%	2.5%	
合 計		10,048	100.0%	10,202	100.0%	△1.5%	

3 設備投資及び資金調達の状況

当期の設備投資の総額は1億1千5百万円（無形固定資産を含む。）であります。その主なものは、印刷加工設備の更新等であります。これらの設備資金は、全額自己資金により充当いたしました。

4 会社が対処すべき課題

今後の当社を取り巻く経営環境を展望しますと、イラクの戦後処理や朝鮮半島情勢などの不安定な国際情勢に加え、猛威を振るいつつある新型肺炎、重症急性呼吸器症候群（S A R S）の影響により、日本経済は深刻な影響を受ける可能性が強まりつつあります。このため、低迷する株式市場の影響による金融不安の増大、雇用不安、個人消費の低迷などを背景に、デフレ基調での不透明な景況感が継続するものと思われます。

当社の属する業界におきましても、従来型の印刷市場の成熟化に伴う競争激化により、引き続き厳しい経営環境が続くものと予想しております。

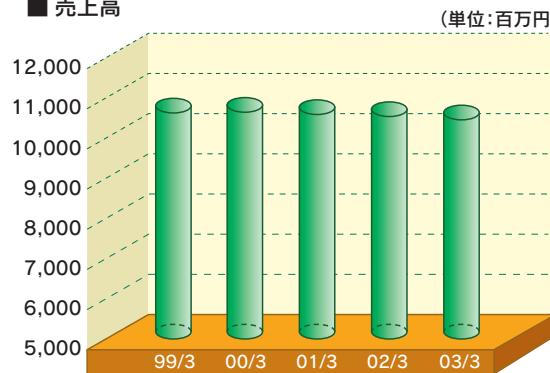
このような状況下、当社の対処すべき課題といたしましては、営業部門においては印刷関連事業を核としながら、経済構造の変化に機敏に対応して、成長分野への積極的な進出を図ってまいります。特に、マルチメディア事業に対して経営資源を重点投入し、インターネットビジネスの強化に注力してまいります。また、「I S O 9 0 0 1」に基づく品質保証体制の維持に努め、「J I S Q 1 5 0 0 1（プライバシーマーク）」に基づく個人情報の適切な保護に努めてまいりますとともに、「I S O 1 4 0 0 1」に基づく環境保護に向けての活動に尽力いたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



業績の推移（単体）

■ 売上高



■ 経常利益・当期利益



■ 総資産・株主資本



■ 1株当たり当期利益



	99/3	00/3	01/3	02/3	03/3
《年度データ》					
売上高 (千円)	10,407,707	10,460,971	10,325,768	10,202,398	10,048,207
営業利益 (千円)	626,522	710,325	353,556	398,952	549,875
経常利益 (千円)	686,908	801,475	394,047	436,824	549,953
当期利益 (千円)	258,773	383,152	131,569	148,352	202,601
《期末データ》					
総資産 (千円)	11,062,776	12,605,235	12,507,026	12,271,169	11,298,556
株主資本 (千円)	8,409,551	9,276,729	9,306,154	9,400,638	9,187,913
発行済株式総数 (株)	4,008,000	4,508,000	4,508,000	4,508,000	4,508,000
《1株当たり指標》					
1株当たり当期利益 (円)	64.56	94.60	29.19	32.91	44.15
1株当たり株主資本 (円)	2,098.19	2,057.84	2,064.36	2,085.32	2,148.36
1株当たり年間配当金 (円)	9	12	12	12	12



財務状況(単体)

《貸借対照表》

(単位:千円)

科 目	金額	
	当 期 (平成15年3月31日現在)	前 期 (平成14年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	5,256,464	5,553,470
現金及び預金	1,506,186	1,615,656
受取手形	1,171,011	1,331,350
売掛金	1,507,221	1,394,855
有価証券	485,152	610,562
商品	219,451	246,288
製品	46,867	37,145
原材料	46,651	48,699
仕掛品	210,946	206,716
繰延税金資産	56,126	61,585
その他流動資産	14,779	14,800
貸倒引当金	△7,930	△14,191
固定資産	6,042,092	6,717,698
有形固定資産	4,312,866	4,664,875
建物	863,393	926,722
構築物	13,186	15,252
機械及び装置	1,200,780	1,517,107
車両運搬具	17,095	8,121
工具器具備品	1,011,127	990,387
土地	1,207,283	1,207,283
無形固定資産	16,680	22,351
投資等	1,712,545	2,030,471
投資有価証券	1,181,509	1,361,123
子会社株式	34,900	34,900
出資金	222,477	269,551
子会社出資金	3,000	3,000
保険積立金	158,697	206,015
会員権	161,610	163,010
その他投資	40,540	105,859
貸倒引当金	△90,189	△112,989
資産合計	11,298,556	12,271,169

《貸借対照表》

(単位:千円)

科 目	金額	
	当 期 (平成15年3月31日現在)	前 期 (平成14年3月31日現在)
(負債の部)		
流动負債	1,737,318	2,408,186
支払手形	432,651	977,389
買掛金	886,255	796,459
一年以内返済予定長期借入金	12,000	32,000
未払法人税等	70,934	112,919
未払消費税等	126,395	163,779
賞与引当金	58,403	7,218
設備関係支払手形	99,281	102,076
その他流動負債	—	153,231
	51,398	63,111
固定負債	373,324	462,344
長期借入金	—	12,000
退職給付引当金	125,342	114,765
役員退職慰労引当金	238,154	232,642
繰延税金負債	9,708	92,816
その他固定負債	120	10,120
負債合計	2,110,643	2,870,531
(資本の部)		
資本金	1,201,700	—
資本剰余金	1,333,500	—
資本準備金	1,333,500	—
利益剰余金	6,994,135	—
利益準備金	245,804	—
特別償却準備金	89,082	—
固定資産圧縮積立金	359,242	—
別途積立金	6,070,000	—
当期未処分利益	230,005	—
(うち当期利益)	(202,601)	—
株式等評価差額金	△10,461	—
自己株式	△330,960	—
資本金	—	1,201,700
法定準備金	—	1,579,304
資本準備金	—	1,333,500
利益準備金	—	245,804
剰余金	—	6,609,406
特別償却準備金	—	94,010
固定資産圧縮積立金	—	371,260
別途積立金	—	5,970,000
当期未処分利益	—	174,135
(うち当期利益)	—	(148,352)
評価差額金	—	10,226
その他有価証券評価差額金	—	10,226
資本合計	9,187,913	9,400,638
負債及び資本合計	11,298,556	12,271,169

《損益計算書》

(単位:千円)

科 目		金 額	
		当 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)	前 期 (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで)
経常 営業損益の部	営業収益	10,048,207	10,202,398
	営業費用	10,048,207	10,202,398
	販売費及び一般管理費	9,498,331	9,803,445
	営業利益	549,875	398,952
	営業外収益	85,885	62,658
	受取利息配当金	28,854	19,478
	受取事務管理料	12,740	9,201
	賃貸料収入	10,317	7,863
	営業外費用	33,973	26,114
	支払利息	85,808	24,786
損益の部	有価証券償還損	1,129	1,588
	投資事業組合分損失	37,836	—
	積立保険償還差損	45,163	21,289
	営業外損失	1,677	1,909
	経常利益	549,953	436,824
	特別利益	29,335	45,207
	貸倒引当金戻入益	7,887	8,452
	固定資産売却益	1,701	6,813
	投資有価証券売却益	17,511	16,799
	投資有価証券償還益	2,235	—
特別損益の部	積立保険償還差益	—	13,141
	特別損失	196,620	191,078
	固定資産売却損	69	478
	固定資産除却損	62,501	46,005
	投資有価証券売却損	4,575	—
	投資有価証券消却損	—	5,100
	投資有価証券評価損	72,833	87,762
	会員権消却損	—	—
	会員権評価損	1,400	1,581
	貸倒引当金繰入額	44,520	9,500
税引前当期利益	積立保険償還差損	10,719	40,650
	税引前当期利益	382,669	290,952
	法人税、住民税及び事業税	243,287	245,317
	法人税等調整額	△63,218	△102,717
	当期繰越利益	202,601	148,352
	期間配当額	53,033	52,831
当前中当期未処分利益	当期未処分利益	25,629	27,048
	計	230,005	174,135

《利益処分》

(単位:円)

科 目	当 期 (平成15年6月26日)	前 期 (平成14年6月26日)
当期未処分利益	230,005,273	174,135,718
任意積立金取崩額	26,328,570	38,846,926
特別償却準備金取崩額	23,002,443	26,829,081
固定資産圧縮積立金取崩額	3,326,127	12,017,845
計	256,333,843	212,982,644
これを次のとおり処分いたします。		
利益処分額	196,629,600	159,949,118
株主配当金	25,629,600	27,048,000
取締役賞与金	11,000,000	11,000,000
特別償却準備金	—	21,901,118
特別途積立金	160,000,000	100,000,000
次期繰越利益	59,704,243	53,033,526

- 株主配当金は、自己株式236,400株を除いて計算しております。
- 当期の株主配当金につきましては、平成14年12月10日に25,629,600円(1株につき6円)の中間配当を実施しております。
- 期別欄の日付は株主総会承認日であります。

会社の概要

(平成15年3月31日現在)

商 号	セキ株式会社
本 社	〒790-8686 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1
ホームページ	http://www.seki.co.jp
e-mail	ir@mail.seki.co.jp
設 立	昭和24年3月31日
事業内容	印刷物及び紙製品の製造・販売、情報加工サービス
資 本 金	1,201,700千円
従業員数	327名

主要な営業所・工場

本社及び本社工場	愛媛県松山市湊町七丁目7番地1	☎ 089-945-0111
東京支店	東京都港区赤坂九丁目6番28号	☎ 03-3479-1141
高松支店	香川県高松市番町三丁目3番17号	☎ 087-831-1777
名古屋営業所	愛知県名古屋市西区押切一丁目9番6号	☎ 052-531-1301
高知営業所	高知県高知市神田969番地1	☎ 088-832-0274
伊予工場	愛媛県伊予市下三谷290番地1	☎ 089-945-0111
セキ美術館	愛媛県松山市道後喜多町4番42号	☎ 089-946-5678

役 員

(平成15年3月31日現在)

※取締役会長	関 宏 成
※取締役社長	関 啓 三
専務取締役	土 居 尉 二
取締役相談役	関 宏 康
取 締 役	和 泉 元 文
取 締 役	松 長 茂
取 締 役	佐 藤 靖 雄
監査役(常勤)	和 田 彪 虔
監査役(常勤)	尾 首 充 俊
監 査 役	宮 田 泰
監 査 役	宮 内 省 三

1.※印は代表取締役であります。

2.監査役のうち、宮田泰及び宮内省三は株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。



株式の状況

(平成15年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 16,000,000株

発行済株式総数 4,508,000株

株主 総数 417名

大 株 主

株 主 名	持 株 数	議決権比率
関 宏 成	580,000 (株)	13.58 (%)
関 啓 三	503,200	11.78
有限会社宏栄興産	480,200	11.24
株式会社伊予銀行	210,000	4.92
セキ従業員持株会	165,700	3.88
株式会社愛媛銀行	164,500	3.85
財団法人関奉仕財団	144,000	3.37
関 宏 康	120,400	2.82
森 松 三 子	119,400	2.80
児 玉 恭 子	96,000	2.25

(注) 当社は第53期定期株主総会の決議に基づき、平成14年7月16日付にて当社普通株式236,400株を取得いたしました。なお、当該株式は上記の表には含めておりません。



連結決算のあらまし

当社グループは、当社及び連結子会社4社(株エス・ピー・シー、(有)こづみ倶楽部、コープ印刷(株)、関興産(株))で構成され、印刷関連事業、洋紙・板紙販売関連事業、出版・広告代理関連事業、カタログ販売関連事業、美術館関連事業を主な内容とし、事業活動を展開しております。

当連結会計年度の業績につきましては、売上高は134億7千4百万円(前年同期比0.3%減)となりました。利益につきましては、営業利益が7億3千3百万円(前年同期比24.1%増)、経常利益が7億2千2百万円(前年同期比16.6%増)、当期純利益が2億9千4百万円(前年同期比28.2%増)となりました。

《連結貸借対照表》

(単位:千円)

科 目	金 額		科 目	金 額	
	当連結会計年度 (平成15年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成14年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成15年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成14年3月31日現在)
(資産の部)					
流 動 資 産	6,425,670	6,644,420	流 動 負 債	2,103,810	2,760,951
現 金 及 び 預 金	2,410,989	2,384,325	支 払 手 形 及 び 買 挂 金	1,537,903	1,950,285
受 取 手 形 及 び 売 戻 金	2,923,024	2,987,290	1 年 以 上 の 長 期 借 入 金	12,000	32,000
有 価 証 券	490,624	633,582	未 払 法 人 税 等	169,093	219,055
た な 卸 資 産	552,656	577,733	賞 与 引 当 金	99,781	132,870
繰 延 税 金 資 産	73,422	83,768	そ の 他	285,032	426,739
そ の 他	11,960	11,947	固 定 負 債	377,257	468,182
貸 倒 引 当 金	△37,007	△34,227	長 期 借 入 金	-	12,000
固 定 資 産	6,227,391	6,868,173	繰 延 税 金 負 債	13,641	98,654
有 形 固 定 資 産	4,365,428	4,732,324	退 職 給 付 引 当 金	125,342	114,765
建 物 及 び 構 築 物	889,015	956,661	役 員 退 職 給 労 引 当 金	238,154	232,642
機 械 装 置 及 び 運 転 具	1,226,292	1,533,609	そ の 他	120	10,120
工 具 器 具 及 び 備 品	1,042,837	1,034,769	負 債 合 計	2,481,068	3,229,133
土 地	1,207,283	1,207,283	(少 数 株 主 持 分)		
無 形 固 定 資 産	32,810	43,642	少 数 株 主 持 分	178,065	160,609
投 資 そ の 他 の 資 産	1,829,152	2,092,207	(資 本 の 部)		
投 資 有 価 証 券	1,243,439	1,400,032	資 本 金	1,201,700	1,201,700
長 期 貸 付 金	30,911	24,944	資 本 剰 余 金	1,333,500	1,333,500
そ の 他	649,622	780,732	利 益 剰 余 金	7,800,230	7,577,983
貸 倒 引 当 金	△94,820	△113,502	そ の 他 有 価 証 券 評 價 差 額 金	△10,542	9,667
資 産 合 計	12,653,061	13,512,594	自 己 株 式	△330,960	-
			資 本 合 計	9,993,928	10,122,851
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	12,653,061	13,512,594			

(注)前連結会計年度においても改正後の連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

《連結損益計算書》

(単位：千円)

科 目	金 額	
	当連結会計年度 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで)
売 上 高	13,474,385	13,513,900
売 上 原 価	10,322,283	10,460,057
売 上 総 利 益	3,152,102	3,053,842
販売費 及び一般管理費	2,418,918	2,462,916
営 業 利 益	733,183	590,926
営 業 外 受 益	75,346	53,982
受 取 利 息	17,154	8,442
受 取 配 当 金	9,732	9,773
保 険 金 収 入	8,643	8,931
物 品 売 却 収 入	5,932	5,492
そ の 他	33,883	21,343
営 業 外 費 用	85,808	25,201
支 払 利 息	1,129	1,588
有 債 証 券 償 還 損	37,836	—
売 上 割 引	1,406	1,434
投 資 事 業 組 合 持 分 損	45,163	21,289
そ の 他	271	889
経 常 利 益	722,722	619,707
特 別 利 益	58,868	45,076
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	7,770	8,321
賞 与 引 当 金 戻 入 益	29,650	—
固 定 資 産 売 却 益	1,701	6,813
投 資 有 債 証 券 売 却 益	17,511	16,799
投 資 有 債 証 券 償 還 益	2,235	—
積 立 保 険 償 還 差 益	—	13,141
特 別 損 失	197,573	195,503
固 定 資 産 売 却 損	459	478
固 定 資 産 除 却 損	63,063	48,902
投 資 有 債 証 券 売 却 損	4,575	—
投 資 有 債 証 券 評 価 損	72,833	87,762
投 資 有 債 証 券 消 却 損	—	6,628
会 員 権 消 却 損	—	1,581
会 員 権 評 価 損	1,400	9,500
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	44,520	40,650
積 立 保 険 償 還 損	10,719	—
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	584,018	469,279
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	330,041	334,645
法 人 税 等 調 整 額	△60,660	△111,876
少 数 株 主 利 益	19,965	16,742
当 期 純 利 益	294,672	229,767

《連結剰余金計算書》

(単位：千円)

科 目	当連結会計年度 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで)
	金 額	金 額
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	1,333,500	1,333,500
資 本 剰 余 金 期 末 残 高	1,333,500	1,333,500
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	7,577,983	7,421,060
利 益 剰 余 金 増 加 高		
当 期 純 利 益	294,672	229,767
利 益 剰 余 金 減 少 高		
配 当 金	52,677	54,096
役 員 賞 与	19,748	18,748
計	72,425	72,844
利 益 剰 余 金 期 末 残 高	7,800,230	7,577,983

(注)役員賞与は、取締役賞与金であります。

《連結キャッシュ・フロー計算書》

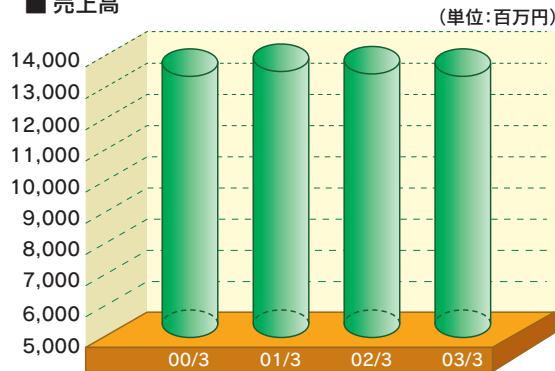
(単位：千円)

科 目	当連結会計年度 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで)
	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	537,371	972,387
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△229,920	△229,708
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△416,207	△216,547
IV 現金及び現金同等物の増減額	△108,756	526,132
V 現金及び現金同等物期首残高	2,726,737	2,200,605
VI 現金及び現金同等物期末残高	2,617,981	2,726,737



業績の推移（連結）

■ 売上高



■ 経常利益・当期純利益



(単位:千円)

《年度データ》	00/3	01/3	02/3	03/3
売 上 高	13,447,899	13,626,674	13,513,900	13,474,385
営 業 利 益	913,376	523,826	590,926	733,183
経 常 利 益	999,751	554,382	619,707	722,722
当 期 純 利 益	476,149	199,693	229,767	294,672



トピックス

紙器加工設備の増設

紙器加工部門における製造能力アップを目的として、設備の増設を行いました。食品容器加工におきましては、特に衛生面での品質体制に充分な対策を講じております。

(設備の一部：テーパー製函機)



ISO 9001 2000年版への移行・更新

(平成14年12月 6日)

最新の「ISO 9001 2000年版」へ登録規格を移行・更新しました。「ISO 9001」に基づく品質やサービスの向上だけではなく、既に取得しております「JIS Q15001（プライバシーマーク）」に基づく個人情報の保護や「ISO 14001」に基づく環境保護活動にも積極的に努めてまいります。





株主ご優待制度

毎年3月末日及び9月末日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主様に対して、次のような「セキ美術館」ご招待券並びに自社製品を贈呈いたします。

1. 「セキ美術館」ご招待券

対象：3月末日及び9月末日の株主様
贈呈時期：3月末日現在の株主様 6月下旬
：9月末日現在の株主様 12月下旬

持株数	ご招待券贈呈枚数
100株以上	2枚
3,000株以上	4枚

2. 自社オリジナルティッシュペーパー 1ケース(20箱)

対象：3月末日現在、1,000株以上保有の株主様
贈呈時期：7月上旬

3. 自社カレンダー 1部

対象：9月末日現在、100株以上保有の株主様
贈呈時期：11月下旬



株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主確定日	利益配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞 (注)当社では上記公告掲載紙に決算公告を掲載するのに加え、第54期より当社ホームページ上において決算内容をお知らせすることといたしました。下記ホームページをご覧ください。 http://www.seki.co.jp
1単元の株式の数	100株
証券銘柄コード	7857 (JASDAQ上場銘柄)
名義書換代理人	住友信託銀行株式会社
同務事取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417 (その他のご照会) ☎ 0120-176-417
(郵便物送付先)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
(電話照会先)	住友信託銀行株式会社 全国各支店
(インターネットホームページURL)	
同取次所	

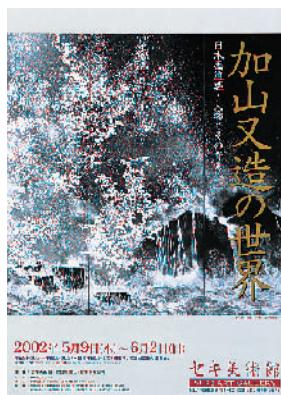
●小磯良平パステル画展開催

(平成14年10月2日～11月10日)

毎年春と秋に特別企画展を開催しております。

今年度は第3回加山又造展「加山又造の世界—日本画逍遙・人物とその背景—」と小磯良平パステル画展を開催しました。

普遍の美しさを求める純粋に描き続けた画家、小磯良平。描くことの才にあふれた作品の中でも、最も特徴的な表現のひとつであったパステル画を特別展示いたしました。開催期間中は、2,200名余りの方々にご来館いただきました。



●連結子会社の情報

連結子会社(株)エス・ピー・シーは、西日本地域での書店とコンビニエンスストアへの配送と販売受託を請負う事業「西日本共同出版販売」において、有力な出版社と提携し、販売エリアとネットの広域化を図りました。また、平成14年10月に(株)サンケイリビング新聞社と共同で大阪市に日本情報出版(株)を設立し、全国へ向けて広域出版事業を展開します。

